

いこまち

／ 私たちがまちを元気にする ／



特集

LOVE IKOMA

子どもたちが 取り組むエコ



環境モデル都市である本市は、「環境教育」を推進しています。市内の小・中学校、幼稚園は、子どもたちのエコ意識を高めるため、さまざまな取組を行っています。今回は、生駒南第二小学校を訪問しました。

園教育指導課(☎0743-74-1111、内線631)

まずは自分たちで実践する

「キーンコーンカーンコーン」お昼休みを告げるチャイムが鳴ると、子どもたちが教室に集まってきた。節電・節水など、学校でできるエコの取組を考える「エコ委員会」のメンバーだ。休み時間にも関わらず「学校内にエコの意識を広める方法」を話し合う。

「教室にはごみ箱が1つしかないから、つついっぴらごみも燃えるごみといっしょに捨ててしまう。プラごみ専用のごみ箱を作ってみては」早速、意見が出る。担当の城野聖一教諭は「どれくらい大ききで、どうやって作りますか」と微笑みながら問いかける。「百均で買ってみる」

「自分たちで作る」と思い



手作りの啓発ポスターが校内のあちらこちらに

思いの考えを発表する。城野教諭はすかさず「作るのと買うの、どっちがエコですか」と語りかける。「自分たちで作ります。作ったごみ箱を各クラスに置いてもらえらるるに頼みにまわります」と力強い答えが返ってきた。

城野教諭は「エコの意識を定着させるため、子どもたちの自主性を尊重しています」と、温かく見守っている。エコ委員長の眞鍋一希さんは「僕たち子どもがエコの意識を変えれば、学校も家族も変わると思います。今の生活には不自由がないけれど、お年寄りになつたら今のよう生活できないかもしれない。だから、プラごみの分別のように自分ができることから頑張ります」と意気込みを話していた。



エコ委員会の皆さん。小学5・6年生の各クラスから立候補して集まるほど熱心。

エコな取組み、他にもいろいろ

エコキッズいこま

小学生の環境学習に、本市や周辺市のNPO法人や市民団体を講師として招きます。温暖化すごろく・省エネクイズなどのオリジナルの環境学習プログラムを通じて、エコをわかりやすく学び、環境問題をより身近に感じてもらいます(授業の様子は29ページのまちのアルバム参照)。



生駒北小学校で行われた省エネのクイズ

エコボーナス

学校や幼稚園が光熱水費を節約すると、備品購入費に還元されます。経費を節約し、子どもたちのエコ意識を高めるのが狙いです。生駒南第二小学校では、平成25年度に約28%の光熱水費を削減(過去4年の平均値比)し「一輪車」を購入。節電・節水の積み重ねの成果が「見える形」で子どもたちに届きました。



一輪車は順番待ちになるほど大人気



人 口

人口総数 前月比
121,038 - 31

世帯数 前月比
48,592 8

男 前月比
57,652 - 39

女 前月比
63,386 8

平成26年7月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成26年6月末日現在)

火災	救急	救助
10 (-6)	2,057 (41)	17 (-6)

◇数字は平成26年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

もういいかい 火を消すまでは まだだよ



交通事故

(平成26年6月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
1,378 (99)	132 (23)	0	1,246 (76)

◇数字は平成26年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

事故はゼロ 私の街の 合言葉
—平成26年度交通安全標語—



表紙のこぼれ



IDEAの皆さん。「まちを好きになって行動すれば、生駒は大阪や京都にだって負けない！」生駒育ちの若い力がまちを元気にしています。
協力: サニーハイツ生駒、(株)クレイル

点字と声による「いこまち」も発行しています。 圏障がい福祉課(内線794)

「いこまち」7月15日号の印刷経費は1冊あたり約30円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



P2 子どもたちが取り組むエコ

P4 特集

LOVE IKOMA

P14 PICK UP 予算の執行状況をお知らせします

- P16 お知らせ
花とみどりの楽校(里山づくり編) 第2期生受講者を募集 p16
平和のつどい p17
アクリウム展「鯉と金魚の水中絵巻」 p17
第61回市民文化祭の参加者を募集 p18
平群町ウォーターパークで泳ごう p20
夏の自由研究にぴったり“太陽の光”で調理しよう p23

P26 市長日記

P27 街人探訪

P28 まちのアルバム

P30 集まれ! ちびっこアスリート、勝手に五つ星★

P31 今日はいこま日和、アリさん親子の自然の不思議発見!、もったいない食器市

P32 読者のあのね

P33 消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記



夏の節電対策の一環で、
8月18日(月)・19日(火)は市役所を閉庁
します。ご理解とご協力をお願いします。

特集

LOVE IKOMA

生駒、好きですか。もっと楽しく暮らしたいと動き始めた人たちが、まちにハッピーな空気をつくり出しています。生駒に恋して、幸せいっぱいのもちにしませんか。

問広報広聴課 ☎0743-74-1111、内線226



2:00pm



たけまるくんが階段を降りてきた。何か起こりそうな予感？

1:59pm



普段の週末と変わらず、人々が行き交う穏やかなベルステージ

2014/5/17

フラッシュモブ
inベルステージ

当日の驚きを
動画で共有しよう!

YouTube



スマートフォンだけ

フラッシュモブとは？

不特定多数の人々が、通りすがりを装って公共の場に集まり、突如パフォーマンス(ダンスや演奏)を行うイベント

楽しさをつくるのは私たち

土曜日の午後。生駒駅前ベルテラスいこまの広場、ベルステージ。突然のダンスパフォーマンスに、通りがかったおぜいの人たちが驚き、魅了されました。

このパフォーマンスの仕掛け人は、平成25年の成人式運営委員のメンバーが中心となって結成した「IDEA」の皆さん。「若者の力で、地元を盛り上げよう」という声にこたえて集

まった、18歳から30歳までの約50人が練習を重ねました。

IDEAは「いまこいバル」のダンスイベント、どんどこまつりへの参加など、若者の交流と、にぎわいをつくるため、精力的に活動しています。

「きっかけがなければ、市内で同年代の人たちと交流することは困難。だからこそ、出会いの場をつくって、地元生駒に目を向けてもらおうと思った」と、代表の尾山麻貴さんは話します。

「生駒の人は、何をするにも京都や大阪に行ってしまうがち。でも、負けないと思うんです。地元でも楽しいことがある、きつとみんな生駒に興味を持てるはず。私は、メンバー全員が楽しいと思えることをやりたいんです。フラッシュモブは、みんなの思いが一致したからこそ成功したと思います。」
行き交うだけの場所だった駅前広場。生駒を愛する人たちの力が、集う場所としての新たな価値を生み出しました。



「IDEA」の皆さん
現在主体となって活動しているメンバー。右から3人目が代表の尾山さん。9月13日(土)には、生駒山麓公園周辺で夜景を楽しむイベントを計画中

パフォーマンス終了と同時に沸き起こった大きな拍手と観衆の笑顔。参加者には、ダンスの初心者は何人もいましたが、4回の合同練習の他にも、各自が練習を重ねました。見えない努力と思いの共有が、まちと人を融合させたのです。

2:05pm



2曲終わるとあっという間に解散。わずか5分で元の週末の風景に。

2:03pm



アバアバの曲が流れ出す。通行人が集まって、突然踊り始めた。

「大阪に近い」。それだけ？

県外就業率全国ナンバー1(平成22年国勢調査)の生駒市。大阪のベッドタウンとして「交通アクセスの良さ」と「緑豊かな住宅環境」をセールスポイントに発展を遂げてきました。今も開発が続く生駒市ですが、人口減少時代を迎え、プラスアルファの魅力をつくり出す必要があります。



10年後も子どもたちの歓声があふれるまちになるには…

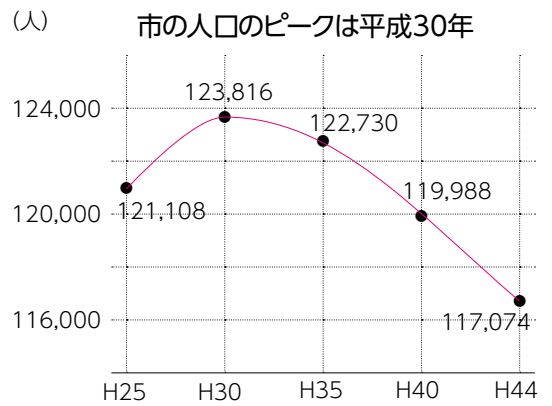
選ばれる理由は環境と利便性

今年3月11日、4月11日、本市に転入された人を対象にアンケートを実施しました。その結果、生駒を選んだ理由は「職場・学校に近い」「電車や道路など交通の利便性が良い」「静かな居住環境」の3つが大部分を占めました。

市民満足度調査でも、市のイメージを「自然豊かで、便利なまち」と答える人が多く、交通アクセスと環境の良さは生駒の大きな魅力です。しかし、それだけでは、周辺のまちと差別化できないことも事実です。

激化する地域間競争

本市の人口は、いまだ増加傾向にあります。しかし、将来的には平成30年の12万3816人をピークに減少に転じ、減



少年数は年々拡大。一方で65歳以上の高齢人口は増加すると推計されています。

26年後の2040年までに、20〜39歳の女性が半減し、ほぼ半分の自治体は消滅する可能性があるという報道(日本創成会議)もありました。ゆるキャラ、B級グルメ、特産品のブランド化、有名人を起用した観光PR、企業誘致…。激化する地域間競争の中、各自治体は持続可能なまちづくりのため、懸命に知恵を絞っています。

住みたいまちと選ばれるために

最近、梅田、難波や天王寺といった従来の「働くまち」が「住

生駒市は「主婦が幸せに暮らせる街」全国7位

学研ハブリッキングが発行する20〜30代の主婦向け月刊誌「アイネ」が発表した「主婦が幸せに暮らせる街ランキング」。生駒市は全国7位、関西ブロックで2位に選ばれました。

このランキングは、日常生活の幸せと関連性の高い「くらし」「家族」「お金」「食事・健康」「モノ・趣味」を軸とした指標を点数化。公的な統計を基に選ばれた上位104の都市で暮らす20〜49歳的主婦4793人にアンケートし、幸せ度を割り出したものです。

生駒市は特に「モノ」と「暮らし」の幸せ度が高いという結果に。「生駒のママたちは、自宅や庭を自分のお気に入りの環境に育てながら、自分らしく、好きなモノに囲まれて過ごすことをたいせつにしている人が多い模様」と分析されています。



「Aene」7月号

ずーっと住んでると気づかない？
私は、生駒のここが好き♥



生駒市PR冊子も制作中
出版社に勤務する

道田 恵理子さん

大阪と奈良のいいとこどり

「生駒に住む親友に、おいしいランチのお店や人気のパン屋さんを案内してもらったことがあります。ニュータウンとしての環境の良さに、暗峠くらがりとうげや宝山寺など歴史を感じる街並みもあり、大阪と奈良のいいとこどり。スーパーメジャーな生駒山が身近にあるというのもうらやましい。住みよさランキング上位も納得です」



広報「いこまち」ロゴをデザイン
フリーランスデザイナー

平本 久美子さん

変えようとする勢いを感じる

「2年前に家族で横浜から転入してきました。生駒は環境の良さと、利便性とのバランスが絶妙に良いまち。採れたての地場野菜が食べられて空気もおいしい。本当に贅沢ぜいたくです。不満を言うんじゃない、自分たちでまちを変えようとする勢いも感じます。私も地域の役に立ちたいと思うようになりました」



市内不動産会社に勤務する

栗栖 毅さん

子育て環境の良さが好評です

「大阪で働くお客さんはよく、アクセスでいい勝負の西宮と生駒の物件を比較されます。生駒は、子育て環境が良いまちだと、ネットや口コミで知られているし、豊かな自然も好評です。あとは僕らが住みよさランキング関西4位だとか、子育て施策を詳しく紹介すると決断してもらえることが多いですね」



生駒市アンテナショップ「おちやせん」店長

東 千恵子さん

温かく親切で、活気があるまち

「昨年生駒に引っ越してきました。生駒の人は温かく、親切で、すぐに馴染むことができました。まち全体も活気がありますね。特に駅前の商店街は、100円商店街・バル・まちゼミなど、すごく盛り上がっています。茶釜ちやせんや宝山寺など伝統的な文化もあるのに、それを全面的に出さない奥ゆかしさも好きです」

住民が思う生駒市のイメージ♪

- 1位 自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち…58.1%
 - 2位 子育てがしやすいまち……17.4%
 - 3位 道路・交通機関の発達した便利なまち……15.1%
 - 4位 わからない……14.8%
 - 5位 環境にやさしいまち……11.1%
- (平成24年、市民満足度調査)

「みたいまち」へと変化していき、大阪で働き、ベッドタウンに住むという構図さえ徐々に崩れる中、住宅都市である生駒市は何をすればいいのでしょうか。

まちの活性化といえば、外部への情報発信や、道路・施設などハード面の整備が思い浮かびます。しかし、まちの未来を本気で考えられるのは、ここで

暮らす私たち一人ひとり。「このまちが好き」「このまちをもっと良くしたい」と思う内部からの盛り上がりは、着実にまちに魅力を生み、外部へと波及していきます。

「住みたいまち」として選ばれるには、私たち市民が「今後住み続けたい」と愛着や誇りを持つまちになることが必要なのです。

主婦が幸せに暮らせる街ベスト10

- | | |
|------------|------------|
| 1位 神奈川県藤沢市 | 6位 福岡県福岡市 |
| 2位 東京都稲城市 | 7位 奈良県生駒市 |
| 3位 兵庫県西宮市 | 8位 茨城県守谷市 |
| 4位 東京都三鷹市 | 9位 愛媛県新居浜市 |
| 5位 愛媛県松山市 | 10位 広島県広島市 |

「生駒を好きになる方法」



昨年、市が実施した「生駒のご当地弁当商品化プロジェクト」。30～50代の10人のママが「iko mama bento」を企画開発しました。メニューは、本市鬼取町の鬼伝説と竜田川が由来の竜田揚げをコラボさせた「鬼竜田揚げ」、生駒山をイメージした「スープジュレ」など、生駒らしさがてんこ盛り。メンバーを代表して5人の皆さんに生駒の魅力とまちとの関わり方を聞きました。

(左から)滝曲恵さん(34歳、白庭台)・彩里ちゃん、東藤美香さん(42歳、有里町)、宮崎麻由美さん(40歳、生駒台)、清水智代さん(39歳、辻町)、ステパンズック貞子さん(42歳、東生駒)

生駒を知ること、
愛着がわいて住民になれた

——マーケティングや生駒を学んで開発されたお弁当。どのように作られたんですか。

宮崎さん(以下宮) ターゲッ

トはアラフォーのママなので量は少なく品数を多く！家にながらフルコースを楽しめるように、おしゃれなお弁当を目指しました。全てのメニューに生駒らしさを盛り込んで…。

清水さん(以下清) 生駒の歴史や伝説を勉強すると、竜田

揚げの由来は竜田川だった、鬼伝説があったり、大阪だったら商売につながっていいな、面白いことがいっぱい見分かりました。生駒って、新しいまちだと思っていただけ、奈良の歴史との関わりが深いんですね。私は県外から転入してきましたが、生駒を知ること、愛着がわいて、本当の住民になった気がします。

ステパンズックさん(以下ス)

小学生の娘は生駒の歴史や地域のことを勉強して、もう生駒ラブ。知ると違うんですよ。私も、生駒のことを考える時間ができて、その価値に

気づきました。

暮らしに必要なものだけが揃う、シンプルで贅沢なまち

——生駒の魅力は何でしょうか。

滝曲さん(以下滝) 大阪より

庭付きの家が購入しやすいから、ガーデニングを楽しんでいる人が多いです。「主婦が幸せに暮らせる街ランキング全国7位」にも納得。ゆったりと時間が流れる環境がいい。駐車料金が不要な店や公園が多い中、生駒は無料なところばかりで、住みやすくできています。もう都会には住めませんね。

東藤さん(以下東) 3歳から

公立幼稚園に通って、中学校

家庭でも試作を繰り返し、試食後も改善を重ねた



「iko mama bento」。生駒産の食材を使用するなど生駒にちなんだ献立で、色とりどり。

も給食があつて…子育てに必要なものがそろっている。近くに遊園地もあつて、気軽に子どもを連れて行ける。大阪が近いからトレンドも楽しめるし、買い物には困らない。つくりこみすぎたまちではないから、子育てにも、老後にも最適です。

宮 「生駒には何も無い」って言われがちですが、住むのに必要で幸せなものが増えているし、結婚しても生駒を選ぶママが多いんだと思います。

清 生駒は土壌がいいから野菜がおいしいよね。緑に囲まれて、余計なもので飾り立てず、おいしい空気がある。シンプル

[iko mama bento]
のレシピを紹介!

鬼竜田揚げ



私たちが作りました!
おいしいですよ☆

ゆずこしょう味、宝山寺味噌味、各8本



材料

鶏胸肉(皮・筋など切除後) …………… 300g
A[卵1/2個、生姜1かけ、パン粉大さじ7、醤油大さじ1.5、塩少々、片栗粉少々]
★1ゆずこしょう…………… 1/2小さじ
★2宝山寺味噌…………… 大さじ1
(株)高山製菓のころもち(砕いておく) …… 15粒
サラダ油…………… 揚げ用
片栗粉…………… 3g
溶き卵(少し水を入れておく) …………… 1/2個

つくり方

- ①鶏胸肉の皮をむき、包丁でたたいて粗いミンチ状にする
- ②①にAを混ぜ合わせる(パン粉の量で固さを調整する)
- ③②を半量ずつ分け、★1・2をそれぞれに混ぜ合わせる
- ④③を各8分割し、6cmの棒状に成形する
- ⑤片栗粉をまぶして冷蔵庫で冷やす(時間があれば30分)
- ⑥鶏肉の半分は溶き卵をつけ、ころもちをまぶす
- ⑦150~160度の油で揚げる

で、これこそオシャレで贅沢。
ス 生駒は規模もちょうどいい。広いまちは、公共施設が遠かったり、集まりにくかったり不便利らしいよ。ちなみにアメリカ人の夫が一番気に入っているのは生駒山。家から眺めては「ここに住んで良かった、幸せだ」って言ってる。
東 私も新緑、紅葉、朝もや、色んな色を見せてくれる生駒山に毎日、癒やされています。
一歩踏み出して、みんなでまちをつくっていきましょう
——生駒を好きになる人を増やすには何が必要でしょうか。
清 市内の人と交流したら好きになるはず。生駒はポジティブでパワーのある人が多い。私も頑張らなきゃって刺激をもらいます。人が人をつくると思うし、そんな生駒でずっと暮らしたい。
滝 お弁当プロジェクトに参加する前とは生駒の好き程度合いが全然違います。これだけで終わらず、人との出会いが次の挑戦にもつなげてくれました。市民がチャンスをつかむ場所はいっぱい提供されていたんだと気づきました。

準備した50食のお弁当は、20分で完売



宮 そうそう。一歩踏み出したら私たちがサポートしてくださる人がたくさんいたからアイデアを実現できました。活動を通じていけば、自然に他のグループや人とつながって、まちはどんどん良くなっていくと思います。
ス このプロジェクトがきっかけで、市役所の人を身近に感じるようになりました。まちは市役所任せにするんじゃなくて、みんなでつくっていいこうって意識が変わりました。
清 まずは広報「いこまち」を読んで、何かに参加しなごちやね。



ECOKA委員会

鹿ノ台周辺緑地を整備するボランティア団体。12haの広大な住宅周辺緑地の整備・植樹活動を行う。奈良県環境保全功労賞、日本アロマ環境協会賞などを受賞。鹿ノ台自治連合会の環境専門委員会として平成20年に発足。会員数25人

厳しい暑さに汗をぬぐいながらも、コスモスが咲き誇る様子を想像して丁寧に種をまく

笑顔の仕掛け人になる

生駒には、まちに笑顔を生み出している人がたくさんいます。その姿は、気負わず自然体。「どうせやるなら、もっと少し」と知らないうちに自分が変わり、まちをも変えているのです。

自らの手で、まちに緑を再生

「自分のまちは、自分できれいにしたい」と話すのは、ECOKA委員会の田口信義さん。鹿ノ台で、周辺緑地の整備や400本を超える植樹活動を行い、まちなかの緑を再生させています。

きっかけは、緑地の一部を市といっしょに整備し始めたこと。「やるからには、まち全体をきれいにしたいと思って」委員会を立ち上げました。活動費用も、さまざまな助成制度を利用し、独自に捻出。自治連合会とともに、国が主催するコンテス



ECOKA委員長 田口信義さん

トなどでも数々の賞をもらうほど、成果をあげています。

ハッピークラブがあふれるまち

活動を6年間続ける中で、まちへの感情も変わりました。

「関わる機会が増えたら、自然と愛着がわいてきたんです。いつの間にか、鹿ノ台がL.O.V.E.になっていました」

整備した緑地を住民と歩く「森林ウォーク」や植栽したヒマワリの写真撮影会などを企画。今後も、住民同士がコミュニケーションできる機会を増やし、地域のつながりを深めたいと考えています。

「鹿ノ台を好きだと思おう人をもっと増やしたいんです。まちに小さなリーダーを増やし、HAPPYとLOVEがあふれるまちにしたいと思います」地元愛から生まれる行動力が、たくさんの人をつなぎ、まちを輝かせています。

行政も市の魅力を発信中

昨年、広報広聴課の事務に「シティプロモーションの推進」を追加しました。商工・観光振興を担当する経済振興課とは違った視点で、生駒の魅力を発信しています。

定住促進リーフレット「育マチ、生駒」は成果の1つ。市内で大規模開発を行う事業者を訪問し、販売ターゲットの属性や意見を聞きました。それを参考に、子育て・教育施策など生駒の魅力をまとめ、住宅販売センターやマンションのモデルルームなどで配布してもらっています。他にも、広報番組「ラブリータウンいこま」の大幅なりリニューアルや、報道機関への積極的な情報提供で、生駒の魅力を発信しています。



「これを見れば生駒がいいという噂は確信に変わる」という感想も。

ノウハウや経験を生かして、政策提案

市民の皆さんが、市の活性化や市民サービスの向上につながるアイデアを具体的な政策として提案する「市民政策提案制度」。提案は随時募集しています。生駒の新しいお土産コンテストグランプリの「たけひめプリン」を給食用メニューとして提供し、地域を活性化させるという政策を2月に採択。現在、事業化に向けた検討を重ねています。

企画政策課(☎74-1111、内線214)



「お菓子の商品企画の仕事で育んだネットワークやノウハウを生かし、提案しました。娘にも開発した給食メニューをぜひ食べてほしいと願っています」
(提案者の樽井雅美さん)

スキルを役立てて、活動を始める

行政が持つ多様なデータを活用して、ITの力で地域課題の解決や魅力を発掘する市民活動が生駒でも始まりました。自分が支払った税金の使い道を可視化する「税金はどこに行った?」や、ごみの収集日が分かるスマートフォンアプリ「^{ごみなし}5374.jp」の生駒版をすでに公開。市民が主体となったまちづくりを進めています。メンバーも募集しています。

CODE for IKOMA (info@code4ikoma.org)



「出身は仙台なんです。東日本大震災でITを活用した支援が役立つのを見て、システムエンジニアとして培ったスキルを生かした活動を始めました」
(代表の佐藤拓也さん)

笑顔を生み出す方法は、人それぞれ。共通点は自分が「楽しむ」こと。

SNSで生駒の魅力発信中

ツイッターで「生駒市(とその周辺)あるある手動bot」を運用するのは、市内在住の県立郡山高校3年生。高校生になって市外へ通学することになったのを機に、生駒のおもしろさを探そうと始めました。昨年4月に開始し、フォロワー数が1,400人を超える人気アカウントに。その名の通り、思わず「あるある」と共感してしまう生駒ネタや、市内の気象・交通情報まで幅広く発信しています。

「何かネタがないかと街に目を向け、読まなかった新聞の地域面も読むように。田舎だと思っていた生駒を、おもしろいまちだと感じるようになりました」
(@ikomacityaruaruさん)



市民活動にエールを送る

現在、届け出を受付中の「マイサポいこま」。環境保全、子どもの健全育成、福祉…など、市民の皆さんがサポートしたい事業を選択することで、市民活動団体への支援金額が決まる、全国的にも珍しい制度です。今は選択する側の皆さんも、次は社会貢献につながる事業を提案し、選択を受ける側になってみませんか。

市民活動推進センターららポート(☎75-6000)

「毎年親子で届け出をしています。税金の使い道を決めることができる画期的な制度だし、多様な活動を知るとは生駒に興味を持つきっかけにもなると思います」 (白鳥恵さん)



生駒に住むことを誇りに思う人が増えれば、まちは変わる

まずは、小さな魅力探しから

人口減少時代を迎えても、生駒が元気なまちであり続けるには何が必要か。シテイプロモーションの第一人者である河井孝仁さんに話を聞きました。

アクティブな人がまちを変え

まちを良くしていく力は、人口とまちに関わろうとするエネルギーの掛け算だと考えています。例えば人口が10000人増えても、エネルギーがゼロだと力は弱い。逆に、人口が少しづつ減っていても「じゃあ、バスを走らせてみようか」「人を呼ぶために何かやってみようか」と「粘る」エネルギーがあるまちは強い。少しづつでも、まちに関心を持つ人が増えていけば、持続的な発展が期待できるのではないのでしょうか。

駅前でフラッシュモブをした若者は、みんなで踊って楽しかったという気持ちより、まちの人を笑顔にできたことがうれしかったはず。誰かが動いてくれるのを待つのも、「ここがダメだ」とお客さんの行

政批判をするのではなく、自分がにぎわいをつくったり、人を幸せな気持ちにしたりするために動くことって、とても重要です。そうやって、パッシブ(受け身)ではなくて、アクティブ(主体的)に動く人が増えれば、まちとまちは変わります。

市民が動けば、可能性が高まる

大阪府は「笑勳プロジェクト」に取り組んでいます。地域で地道な活動に取り組んでいる人に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝え、笑顔あふれるまちを作ろうとしているんです。

「ちよっとすてきな人」「ちよっとキラツとしている人」を市民同士が「いい活動ですね」「あなた、すごいね」と褒め合えば、人から見られ、認められることでちよっとカッコよくなる。これが、面で広がるとまち全体がシャープにすてきになっていくはず。

まずは、生駒のいいところやおもしろいことを見つけてから始めてはどうでしょう。茶

釜とか、ケーブルとかじゃなくて、「隣のおばあちゃんの笑顔が可愛い」「家から見る夕焼けがきれい」など、他人事ではない自分にとっての魅力を探してみる。そうすれば、もっとおもしろく、魅力的になるにはどうすればいいか考え始めます。

「私に関わっている生駒ってすごいんです」と、生駒に住むことを誇りに感じ、推奨する人が増えれば、まちの可能性は高まります。そのために市民が動くことって、観光客の誘致や、ゆるキャラのPRより、ずっとたいせつだと思いますよ。



Takayoshi Kawai


河井孝仁 ● 東海大学文学部広報メディア学科教授。公共コミュニケーション学会会長理事。専門は行政広報論、地域情報論。総務省地域情報化アドバイザーとして、昨年度本市の情報発信力強化プロジェクトの講師を務める。地域の魅力を高める方法を学びたい全国の自治体からオファーの絶えない人気教授である。

まちに恋する。

6月中旬。ベルテラスいこま
で、連日イベントが開催されま
した。ママたちの手作り品など
が並ぶ「iko mama まる
しえ」、全長110mのレール
をみんなであつなげて遊ぶプラ
レールイベントなど。にぎわい
をつくるため、自ら楽しんで活
動した人たちのポジティブな気
分が、おおぜいの人を笑顔にし、
成功の原動力になりました。

「人」こそ、まちのエンジン。
生駒の最大の強みは「まちをも
っと良くしたい」と思う人たち
が、たくさんいることです。何
かしたいと声をあげれば、自然
に人が集まり、コミュニケー
ションの力でアイデアが実現す
るまち。そこに、他都市との差
別化の鍵があります。

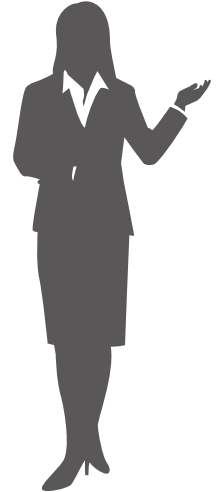
まちを知り、積極的に関わっ
ている人たちの笑顔は、まちに
恋しているあかし。キラキラし
た恋心は、人を刺激し、まちに
幸せを共鳴させます。このプラ
スのエネルギーが、つながり、
大きくなれば、生駒をさらに好
ましい方向に導いてくれること
でしょう。



6月10日、ベルステージで開催された「iko mama まるしえ」。この日が初出店だったママは「夢が現実になった」と喜び、お気に入りを見つけたママは「楽しかった。また、してほしい」と笑顔に。みんなが幸せな時間を過ごしました。笑顔の連鎖は、まちに参加することから始まります。

平成25年度

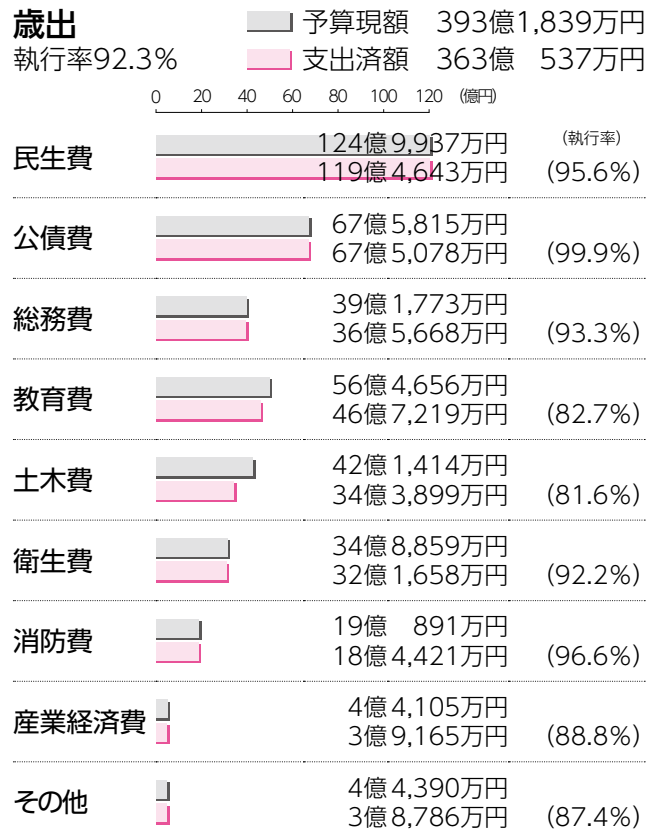
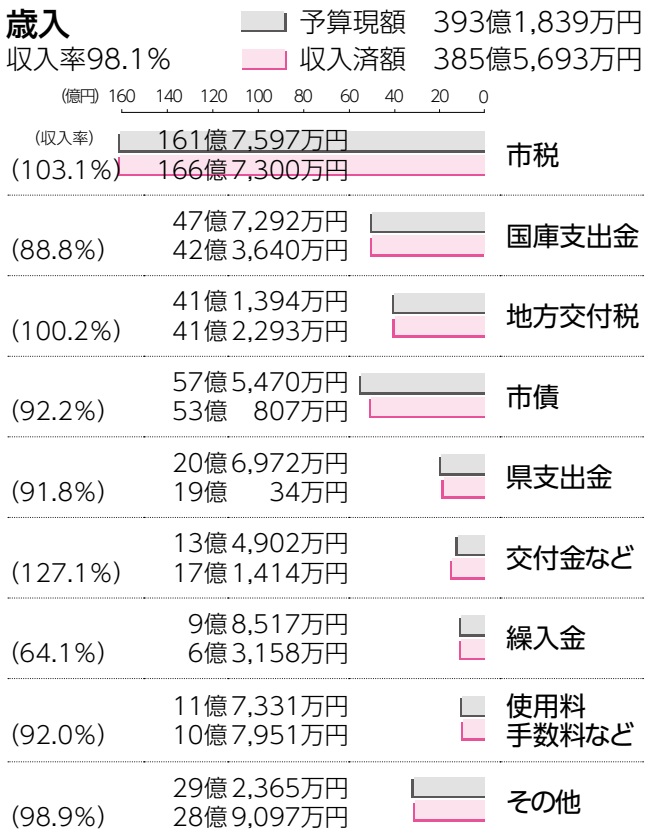
予算の執行状況をお知らせします



本市の財政がどのように運営されているかを皆さんに知ってもらうため、毎年2回、予算の執行状況や市有財産などの概要を公表しています（金額の記載は、表示単位未満で端数処理しています）。

圃財政課（☎0743-74-1111、内線273）、土地と建物は総務課（内線254）
 水道事業会計は水道事業事務所（☎79-2800）、病院事業会計は病院建設課（内線493）

一般会計 予算現額393億1,839万円（繰越・補正額を含む）



- ◇ 補正予算
- ◇ 市債（市の借金）の繰上償還借換：31億9,230万円
- ◇ サントリースポーツセンター購入費：2億3,177万円
- ◇ ベルテラスいこまち3階商業床取得：4,532万円
- ◇ スマートコミュニティ推進事業奨励金：2,365万円
- ◇ 市民体育館耐震補強工事（全額26年度へ繰越）：1億1,558万円
- ◇ あすか野小学校・生駒南小学校施設整備（全額26年度へ繰越）2億9,507万円

〔一般会計〕
歳入
 収入の約半分を占める市税は、予算額を上回り、平成24年度と比べると約1億2,600万円の増収です。国庫支出金や市債の執行率が低いのは、これらを財源として実施する事業を平成26年度へ繰越しているためで、事業の完了に応じて収入されます。繰入金の執行率が低いのは、基金からの取り崩し金（繰入金）が少なく済んだことによるものです。

歳出
 土木費の執行率がやや低いのは、平成26年度への繰越事業が多いためです。

特別会計 (特定の収入で特定の事業を行う時、その収入を明確にするために設置するもの)

特別会計名	現計予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	114億5,367万円	115億5,614万円	110億6,693万円
介護保険	68億8,125万円	66億1,031万円	65億7,144万円
下水道事業	29億4,909万円	22億8,919万円	22億8,765万円
後期高齢者医療	13億7,778万円	13億3,015万円	13億2,536万円
自動車駐車場事業	3億9,959万円	3億6,217万円	3億6,217万円
生駒駅前市街地再開発事業	22億3,679万円	19億8,232万円	18億9,552万円
公共施設整備基金	1億7,204万円	8,905万円	8,905万円

企業会計

企業会計名	予算額	収入済額	支出済額
水道事業	26億2,963万円	26億6,524万円	25億5,455万円
病院事業	6,333万円	34万円	5,348万円
収益的収支	26億2,963万円	26億6,524万円	25億5,455万円
資本的収支	9億6,378万円	1億5,465万円	5億8,398万円
収益的収支	6,333万円	34万円	5,348万円
資本的収支	25億7,542万円	10億1,150万円	10億1,962万円

〔企業会計〕
水道事業会計は、水道料金の基本料金を1か月50円、従量料金を1㎡あたり7円値下げしました。建設工事では、老朽水道管の布設替や、

市債は、過去に借り入れたお金の定期償還や繰上償還などにより、残高は、平成24年度より約3億円減りました。

〔企業会計〕

7つの特別会計のうち、国民健康保険事業は、市民の皆さんのジェネリック医薬品利用など医療の適切な利用の促進や国保税の収納率向上により、約5億円の黒字となりました。全額を財政調整基金に積立てし、次年度での国への精算返還金や今後の医療費増加などによる歳入不足に充当します。

〔特別会計〕

〔基金と市債などの残高〕

基金の残高は平成24年度より約9億円増えました。
緊急災害時に備えて、四條畷市と水道水を相互融通するための連絡管を整備しました。また、ベルテラスいこまと北コミュニティセンターISTAはばたきに水飲み場を設置し、生駒の水をPRしました。
病院事業会計は、企業債を財源とし、実施設計を完了後、病院建築工事に着手しました。

市有財産・市債・基金の状況

土地と建物

(平成25年度末現在、単位:㎡)

	種類	土地と建物	
		土地(面積)	建物(延べ面積)
行政財産	本庁舎	14,184.24	16,054.56
	消防施設	14,399.91	7,216.93
	学校	523,724.88	143,007.91
	公営住宅	23,279.08	6,574.20
	公園	1,506,326.48	13,289.38
	その他	424,478.73	124,157.04
普通財産	建物	-	10,574.86
	宅地	80,226.37	-
	雑種地	16,333.43	-
	山林	51,083.26	-
計	2,654,036.38	320,874.88	

市債 (特定の事業を行うときの財源不足や、普通交付税の不足額を補うために市が借り入れるお金)

	会計名	平成25年度末残高	平成25年度中増減
		一般会計	198億9,198万円
会計別	特別会計の合計	110億6,326万円	△1億3,073万円
	企業会計の合計	12億230万円	9億8,857万円
	計	321億5,754万円	△2億6,586万円
	借入先	平成25年度末残高	平成25年度中増減
		財務省	106億3,262万円
借入先別	地方公共団体金融機関	73億6,883万円	△5億7,587万円
	金融機関など	141億5,609万円	△3億9,111万円
	計	321億5,754万円	△2億6,586万円

基金 (特定の事業を実施するためにお金を積み立てる市の貯金)

基金名	平成26年3月31日現在高	平成25年4月1日~26年3月31日中増減
財政調整基金	23億4,562万円	470万円
減債基金	14億6,851万円	9億2,242万円
生駒駅前北口第二地区再開発基金	0円	△6億2,837万円
北部地域整備促進基金	24億5,874万円	491万円
職員退職給与基金	13億9,521万円	3億9,084万円
公共施設整備基金	9億8,603万円	△3億9,852万円
介護給付費準備基金	5億8,502万円	1億1,890万円
市営住宅整備基金	1億6,993万円	△700万円
応急診療施設等整備基金	3億5,787万円	72万円
その他基金	8億2,046万円	4億9,454万円
計	105億8,739万円	9億314万円

イベント・講座



中国雑技&マジック メビウス

- ▼対象 子どもとその保護者
- ▼とき・ところ 8月24日(日)
①10時から②13時30分から
(開場は各30分前)、たけま
るホール
- 公共交通機関を利用し
てください。

- ▼内容 皿回しやジャグリン
グなどの中国雑技とイリュ
ージョンのマジックショー。
公演終了後、工作・体験教室
もあります。

- ▼定員 各928人(全席自
由席)
- ▼費用 無料

——入場整理券は1人3枚
までで、7月26日(土)9時30
分からたけまるホール、図書

中国雑技の驚きの技を観よう



会館、鹿ノ台ふれあいホー
ル、コミュニケーションセンタ
ー、コミュニケーションセンタ
ーせらぎ、北コミュニケーション
センターIISTAはばたきで配
布します。

- ▼問合せ 生涯学習推進連絡
会(生涯学習課内、内線64
3)

「楽しいイラストに挑戦」

- ▼対象 市内に住む小学生

- ▼とき・ところ 8月23日(土)
10時~12時、北コミュニテイ
センターIISTAはばたき

- ▼内容 自由に書いたイラス
トやキャラクターの絵を奈
良北高等学校漫画研究部の
皆さんに指導してもらおう。

- ▼定員 25人(抽選制。兄弟姉
妹だけ、複数人数の応募可)
- ▼費用 500円

——必要品など詳しくは参
加者にお知らせします。

- ▼申込み・問合せ はがきに
住所、氏名・ふりがな、学年、
電話番号を書いて、8月1
日(金)(必着)までに生涯学
習課「チャレンジ教室」係
(〒630-0288、東新
町8-38、内線647)

緑の中で汗を流す楽しさ・清々(すがすが)さを実感

「花とみどりの楽校(里山づくり編)」 第2期生受講者を募集!

「花とみどりの楽校(里山づ
くり編)」は、地域で里山の保
全・再生活動を実践するボラン
ティアを養成する講座です。あ
なたも森づくりと仲間づくりを
してみませんか。

興味のある人は気軽に問い
合わせてください。

- ▼対象 市内に住むか市内へ
通勤・通学している16歳以
上で全9回出席でき、講座
終了後にボランティア活動

ができる人

- ▼とき・ところ 9月14日(日)
(開校式)・21日(日)、10月5
日(日)・19日(日)、11月3日(祝)
・16日(日)・30日(日)、12月14
日(日)平成27年1月11日(日)(修
了式)、10時~15時30分(予
定)、花のまちづくりセンタ
ーふろーらむ他

- 都合により日程・時間
を変更する場合があります。
- ▼内容 専門家や活動経験豊



上)落ち葉観察から森の植生を知りましょう
下)実習の一例、間伐材を使って階段づくり
右下)不要な木を伐採して森に光を取り込み
森を元気にします



豊富な講師陣による、実習を中
心とした講座。写真以外にも
先進地の視察、植物の現状
を把握して整備の方法を決
める植生調査、安全な作業
の仕方、間伐材を利用した
クラフトづくりなどを楽しみ
ながら学びます。

- ▼定員 24人(抽選制)
- ▼費用 5000円
- ▼申込み・問合せ 往復はが
きに住所、氏名・ふりがな、
年齢、電話番号を書いて、
8月8日(金)(必着)までに
みどり景観課「花とみどり
の楽校(里山づくり編)」係
(〒630-0288、東新
町8-38、内線573)

——詳しい内容は市ホーム
ページをご覧ください。講座
は、市民ボランティア「いこ
ま里山クラブ」「グリーンボ
ランティアいこま宝の里」の
協力で実施します。

平和のついで

本市は、昭和60年9月20日に「非核・平和都市宣言」を行いました。今年も、戦争の記憶を風化させることのないよう、平和のたいせつさについて考えてみませんか。

▼**とき・ところ** 8月10日(日)、コミュニティセンター文化ホール

——公共交通機関を利用してください。

▼**内容**

◇午前の部(10時30分から上映、開場は10時)：映画「ヒックとドラゴン」

◇午後の部(13時30分開会、開場は13時)：式典、フリージヤーナリストの西谷文和さん

(左から)西谷文和さん、ヒックとドラゴン



(c) 2010 DreamWorks Animation L.L.C. All Rights Reserved. TM & (c) 2010 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.

んによる講演「戦火の子どもたちに学んだこと」アフガン・シリア・イラクを訪問して」

——8月1日(金)～28日(木)に市役所で行う「ヒロシマ・ナガサキ原爆と人間」写真・パネルの展示を見ることが出来ます。

▼**定員** 271人(当日先着順、午前の部だけ9時30分から整理券を配布します)

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 生活安全課(内線363)

はばたきウィークエンドコンサート

▼**とき・ところ** 8月31日(日)14時開演(開場は13時30分)

北コミュニティセンターIスタAはばたき小ホール(未就学児の入場不可)

——できるだけ公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 生駒市出身のヴァイオリニスト伊東真奈さんとチェリスト伊東裕さんによる「ミニ・サマーコンサート」。

予定曲は、無伴奏ヴァイオリンソナタ第四番(イザイ作曲)、無伴奏チェロ組曲第四

(左から)伊東裕さん、伊東真奈さん



番より(バッハ作曲)他

▼**定員** 160人

▼**費用** 500円(全席自由席)

——入場券は7月26日(土)10時から、北コミュニティセンターIスタAはばたき、たいまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、図書館、芸術会館音楽来で販売します。

▼**問合せ** 北コミュニティセンターIスタAはばたき(☎71・3331)

人との出会いが楽しいな 地域交流講座

人と出会い、交流する楽しさを味わってみませんか。

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤している20歳以上

▼**ところ** 人権文化センター

▼**定員** 20人(抽選制)

▼**費用** 各600円(予定)

地域交流講座の日程

回	とき	内容
1	9月12日(金)	10:00～13:00 料理教室
2	10月10日(金)	
3	11月14日(金)	
4	12月12日(金)	
5	平成27年1月9日(金)	
6	2月13日(金)	13:30～16:00 お菓子教室
7	3月13日(金)	10:00～13:00 料理教室

▼**申込み・問合せ** 往復はがきに、住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、8月8日(金)(必着)までに人権文化センター(〒630-0222 6、小平尾町1549、☎77・7371)

アクリウム展 「鯉と金魚の水絵巻」

▼**とき・ところ** 8月8日(金)～9月4日(木)(月曜日を除く)、生駒駅前図書館

▼**内容** 涼やかに泳ぐ鯉や金魚を水槽に展示し、関連図書の特集

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 生駒駅前図書館(☎73・7611)

いこまのまちづくりの楽しさを勉強してみよう

▼**対象** 市内に住んでいる人

▼**とき・ところ** 9月14日、10月12日、11月23日、平成27年2月8日、3月22日(全5回、いずれも日曜日)、9時～12時、市役所

▼**内容** 大学教授や地域活動家などから、まちづくりの楽しさについて学ぶ連続講座「いこま塾」の第3期生を募集します。

▼**定員** 約100人(抽選制)

——受講者には8月中旬に文書でお知らせします。

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 直接かきがき、市ホームページで、住所、氏名・ふりがな、年齢、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、8月8日(金)当日消印有効)までに都市計画課(〒630-0288、東新町8-38、内線565)へ別途、無作為抽出で募集案内を発送し、受講者を募ります。

第61回市民文化祭の参加者を募集

▼市民文化祭全般の問合せ

生涯学習課(〒6300102
88、東新町8-38、内線646)

▼作品展

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している15歳以上

▼とき・ところ 10月17日(金)～19日(日)、10時～17時(19日は16時まで)、芸術会館美楽来

——公共交通機関を利用してください。
▼出品内容 作品は全て1人1点(席)です。
▼日本画(墨彩画、水墨画含む)：8号以上50号以下
▼洋画(油彩画、水彩画、パステル画、版画など)：8号以上50号以下(版画はB4以上)

▼書：画仙紙半切大(縦160cm×横35cm)以内の縦形か横形。読み下し文を半紙2分の1大で付けてください。
▼写真：四つ切り(ワイド可)以内
▼手・工芸(彫刻、陶芸、和紙絵画、切り絵、木目込、刺繍、メッシュクラフト、パンフラ

あなたの作品も展示しませんか



ワー、パッチワーク、その他置物、掛物など)：平面・立体作品とも1辺100cm以内。ただし和紙絵画、切り絵は1辺50cm以内
▼華：華席の幅が80cm以内
▼盆栽：幅が120cm以内
▼俳画：色紙額か半紙額

▼申込み 往復はがきに、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、勤務先か学校名、部門名、作品名、大きさ、手・工芸の部の作品は置くものか掛けるものかの区別を書いて、8月29日(金)(必着)までに生涯学習課。市ホームページからも申し込みます。

▼注意
▼作品の搬入：10月16日(木)10時～14時
▼作品の搬出：10月21日(火)9時～12時。ただし、盆栽・華の部と徒歩での搬出は10月19日(日)16時
▼額装はガラスを使用しない

▼文芸誌「あを」に掲載する作品を募集
全作品を市ホームページにも掲載します。
▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している15歳以上
▼出品内容
◆短歌 俳句、川柳、五行歌：1人3首・3句以内(首・句数は厳守してください)
◆詩・短文：2000字以内で、1人1点
▼申込み 投稿する作品に、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いた用紙をつけて、8月29日(金)(必着)までに生涯学習課。市ホームページからも申し込みます。

▼リベラルコンサート
——作品は返却しません。

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上。社会教育・福祉団体は小学生も参加できます。
▼とき・ところ 11月9日(日)

11時～15時(予定)、南コミユニティセンターせせらぎホール
▼発表内容 独唱、独奏、合唱、合奏、吹奏楽など
▼発表時間(出退場時間含む) 個人出演は5分以内、団体出演は10分以内
▼申込み 1出演者につき1枚の往復はがきに、独唱・独奏の場合は住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先か学校名、曲名、作詩・作曲者名、伴奏者名、所要時間を、合唱・合奏・吹奏楽の場合は責任者の住所・氏名・電話番号、団体名、人数、曲名、作詩・作曲者名、指揮者名、伴奏者名、所要時間を書いて8月1日(金)～15日(金)(当日消印有効)に生涯学習課
——申込み多数の場合は抽選制です。8月末までに返信がない場合は生涯学習課へ連絡してください。

▼注意 11月8日(土)のリハーサルには、必ず出席してください。なお、応募時と出演時の内容が大きく違ふときは、出演を断ることがあります。
——生駒音楽芸術協会の企画・運営で行います。

▼邦楽邦舞発表会
▼とき・ところ 11月16日(日)11時～15時30分(予定)、たけまるホール大ホール
▼発表内容 詩吟、日舞、民舞、新舞踊、創作舞踊、民謡、箏曲、尺八、雅楽、剣詩舞、大正琴など
▼問合せ 堀内生嶺さん(☎73・27112)
——生駒市芸能協会の企画・運営で行います。
▼ボイスカウト生駒第10回見学会
▼対象 年長児にあたる幼児以上、小学2年生の男子とその保護者
▼とき・ところ 7月27日(日)15時30分～20時30分、ボイスカウト生駒第10回キャンプ場(小平尾町)集合、(解散は同キャンプ場)
▼内容 キャンプの夕べ、基地作り、流しそうめん
▼必要品 水筒、おわん、箸、懐中電灯、軍手
▼費用 無料
▼申込み・問合せ 7月25日(金)までに電話で同団の熊田さん(☎050・5004・4932)

ふろーらむ「親子でりんご収穫」体験者募集

▼対象 市内の小学生とその保護者

▼とき・ところ 8月30日(土) 10時から(1時間程度)、花のまちづくりセンターふろーらむ

▼内容 ふろーらむに植わっている「つがる」の木になった、りんご収穫体験。1組あたり、りんご5個をプレゼントします。

▼必要品 運動靴など斜面でも滑りにくい履物

▼定員 20組程度(申込順)

▼申込み・問合せ 7月23日(水)から電話で、花のまちづくりセンターふろーらむ(☎70・0187)

ふろーらむ「みんなで作ろう花畑」体験者募集

四季が感じられる花壇づくりを体験してみませんか。

▼ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ

▼内容 秋の花壇を彩る花の種類まき、ポット上げと花壇への植え替え

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話、はがき、フアックスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、7月31日(木)(必着)

▼とき・ところ 8月2日(土) 31日(日)(休館日除く)、10時から、図書館南分館

親子で作ろう花畑(種まき体験など)

▼対象 市内の小学生とその保護者

▼とき 8月7日(木)9時30分～12時頃

▼定員 20組程度

みんなで作ろう花畑

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼とき 8月6日(水)9時30分～12時頃

▼定員 20人程度

図書館ホームページを体験しよう!

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼内容 館内のパソコンを使い、図書館の蔵書の探し方や、予約の方法などを体験します。

▼問合せ 図書館南分館(☎77・0005)

夏休み子ども手織り教室

▼対象 小・中学生、高校生(小学校低学年は要保護者同伴)

▼とき・ところ 7月30日(水)、8月6日(水)・20日(水)・27日(水)、13時～15時、かざぐるま(彦分町)

コースターやアクセサリーを作ろう



▼内容 コルクボードで作った簡易織り機で、カラフルなコースターやヘアアクセサリーを作製

▼定員 各日5人

▼費用 500円

救命講習を受けましよう

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上

▼とき・ところ 8月9日(土) 9時～12時(受付は8時30分から)、消防本部

▼内容 突然けがや病気で倒れた人に行う応急手当など

▼定員 30人

▼申込み・問合せ 8月8日(金)までの月～金曜日の9時～17時に直接か電話で消防署(☎73・0119、内線612)

▼詳細は消防本部ホームページをご覧ください。

織り三人展

▼とき・ところ 7月19日(土)～8月18日(月)、月～金曜日(火曜日を除く)15時～18時

さをり織のカラフルな作品



と土・日曜日・祝日13時～18時、カフェ・レストラン ナイヤビンギ(門前町)

▼内容 障がい者ならではの独自の感性を生かし、さをり織作家として活躍する澤井レナさん、西浦敏男さん、松下早希さんの作品展示

▼費用 無料

▼問合せ かざぐるま(☎77・9900)

プチコンサートin高山

▼とき・ところ 8月18日(月) 12時15分～12時45分、高山サイエンスプラザ

▼内容 「サマーコンサート」マリンバの魅力」と題し、ビル・ウィーラン/リバーダンスより他を演奏予定

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 奈良先端科学技術大学院大学支援財団(☎72・5815)

ウォーターパークの生駒市民利用料金

個人	大人	800円
	小人	400円
団体	大人	600円
	小人	300円
更衣口ツッカー	大人・小人	50円

◇団体…責任者に引率された20人以上
◇小人…中学生以下。小学校就学前の乳幼児は無料

スポーツ



平群町ウォーターパークで泳ごう

平群町総合スポーツセンターウォーターパークと生駒市井出山屋内温水プール「きらめき」は、お互いの住民が利用する料金で利用できます。平群町ウォーターパークは、ウォータースライダーや流水プールなどがあるレジャープールです。
▼とき 7月19日(土)～8月31日(日)(7月22日(火)、8月4日(月)・18日(月)を除く)、9時30分～16時30分
▼利用方法 窓口で生駒市に

▼とき・ところ 7月31日(木) 13時～15時、地域安全推進協議会事務所(南田原町)
▼曲目 「おんなの酒」「ひとり越前」明日への旅」
▼必要品 筆記用具

自主学習グループ
生涯学習課(内線643)
いっしょに歌いませんか
〈なかよし会〉

▼問合せ スポーツ振興課(内線663)
▼問合せ 滝寺公園プールの臨時休業施設点検のため、8月2日(土)まつり開催のため、8月2日(土)は滝寺公園プールを休業します。なお、いこまどんどこまつりが3日(日)に順延になった場合は、3日(日)も休業します。
▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

住んでいることがわかるもの(運転免許証や健康保険証など)を提示してください。
—詳しくは平群町地域振興センターホームページをご覧ください。
▼問合せ スポーツ振興課(内線663)

▼とき・ところ 8月6日(水) 17時～18時30分、たけまるホール
▼内容 子どもから大人までゆつくり楽しめるバレエ
▼必要品 厚めの靴下かルームシューズ
▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 西岡博子さん(☎090・3829・1114)

親子で楽しむバレエ
〈親子でバレエ〉

▼対象 女性
▼とき・ところ 7月29日(火) 13時～14時30分、南コミュニティセンターせせらぎ
▼内容 初心者が楽しめるベリーダンスとフラメンコ
▼必要品 動きやすい服装、飲み物
▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 永井義人さん(☎080・6161・5160)

▼定員 15人(申込順)
▼費用 無料
▼申込み・問合せ 7月25日(金)～30日(水)に池上真由美さん(☎78・0113)
美容健康増進舞踊会
〈世界芸能探検会〉

▼とき・ところ 7月27日(日) 13時～16時30分、たけまるホール
将棋指導教室
〈一棋会〉

▼とき・ところ 8月7日(木) 10時～11時30分、南コミュニティセンターせせらぎ
▼内容 子ども連れ、初心者も気軽に楽しめるフラ
▼必要品 タオル、飲み物
▼定員 15人(申込順)
▼申込み・問合せ 7月25日(金)～8月6日(水)に植野夕子さん(☎090・9116・0658)

フラダンス無料体験
〈フラ・レアレア〉

生駒市広報番組
ラブリータウンいこま
生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき

7月15日～30日の放送予定内容
〈トピックス〉
◇差別をなくす市民集会
◇余分3きょうだい
〈いこま探検隊〉
◇生駒山の頂上を探せ！
〈いこま歴史街道〉
◇生駒の須恵器

視聴方法
◇KCNファミリーチャンネルで毎日10:00と22:00に放送
◇市ホームページからYouTubeで配信

視聴はこちら

☎広報広聴課(内線222)

▼とき・ところ 8月6日(水) 14時～15時、たけまるホール
▼内容 プリザーブドフラワーでマングローブパフェを作ろう
▼必要品 はさみ、ゴミ袋、持ち帰り用の袋
▼定員 親子10組(申込順)
▼費用 2000円
▼申込み・問合せ 7月26日(土)～8月2日(土)に千田秀美さん(☎080・4393・3297)

子どもアレンジ講習会
〈フラワーサークルハピネス〉

▼内容 日本将棋連盟協八段のお話と多面指し指導
▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 丹藤邦明さん(☎73・4670)



社会には、「社会的規範」として、「したくても、してはならないこと」「したくなくても、しなければならぬこと」があります。電車の中で、大声で電話する人に出会うなど、日常生活の光景を検証してみてください。関わらないのが一番という風潮が根強く存在しています。また、言われておかしいと思ったことは断ち切らなければ、過ちの連鎖になることを思い出すようにしましょう。

〇人権施策課(内線313)

◆音楽部「ユーリカ」といっしよに歌や楽器を使い楽しみながら、心肺機能を活性化する音楽健康法

▼費用 200円(申込不要)

▼問合せ 希望の会事務局の 福中真美さん(☎090・826・1409)

▼とき・ところ 8月7日(木) 13時～15時、たけまるホール (申込不要)

▼内容 課題曲「人世舟」の学習

▼問合せ 藤島明さん(☎74・1277)

▼とき・ところ 7月26日(土) 13時30分～16時、ららぽーと

▼内容 有料化に伴うこれからの課題に関する市民講座

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 小田享子さん(☎77・7791)

▼内容 専門看護師、支部役員、ストーマ装具業者による相談会

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 日本オストミー協

▼申込み・問合せ はがき、電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、曲名、障がいの有無を明らか

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 無料

▼申し込み・問合せ はがき、電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、曲名、障がいの有無を明らか

◆リハビリコーディネーターとして、地域住民の健康増進を支援している理学療法士の湯川直紀さんによる、身体機能・日常生活動作能力の維持・向上を目的とした内容と認知症予防

▼問合せ 希望の会事務局の 福中真美さん(☎090・826・1409)

ふれあい歌唱無料講習会
〈歌唱愛好会〉

▼とき・ところ 8月7日(木) 13時～15時、たけまるホール (申込不要)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 永井義人さん(☎080・6161・5160)

家庭ごみ有料化を考える
〈NPO法人市民の輪いこま〉

▼とき・ところ 7月26日(土) 13時30分～16時、ららぽーと

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 山上浩功さん(☎78・1982)

▼対象 オストメイトの人(人工肛門、人工膀胱を持っている人)で悩みを持っている人

▼とき・ところ ①8月19日(火)、奈良県文化会館(奈良市登大路町)、②23日(土)奈良県社会福祉総合センター(橿原市大久保町)

—— 時間はいずれも9時～12時です。

▼内容 1人1曲(2コーラス)発表の曲のカラオケテープかカラオケCDは各自用意してください。

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 無料

▼申し込み・問合せ はがき、電話かファクスで住所、氏名、生年月日、電話番号、曲名、障がいの有無を明らか

▼対象 パーキンソン病などの難病患者、自宅療養患者、障がい者、中高年者で音楽と健康に興味のある人

▼とき・ところ 8月24日(日) 13時30分～15時30分、福祉センター

夏休み向け琉球舞踊入門
〈奈良琉球舞踊サークル〉

▼とき・ところ 7月25日(金) 14時40分～16時、図書会館

▼内容 性別・年齢を問わず楽しめる舞踊の講習会

▼必需品 上靴

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 永井義人さん(☎080・6161・5160)

夏の戦争と平和を語る集い
〈生駒市平和委員会〉

▼とき・ところ 8月24日(日) 13時30分～16時、図書会館

▼内容 四方豊司さんの戦争体験を聞いて平和を考える

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 山上浩功さん(☎78・1982)

福祉

個別相談会

オストメイトの人への

▼対象 オストメイトの人(人工肛門、人工膀胱を持っている人)で悩みを持っている人

▼とき・ところ ①8月19日(火)、奈良県文化会館(奈良市登大路町)、②23日(土)奈良県社会福祉総合センター(橿原市大久保町)

—— 時間はいずれも9時～12時です。

会奈良県支部の三田村さん(☎0742・49・1839)

日頃の成果を発表
福祉センターカラオケ大会

▼対象 市内に住む心身障がい者か60歳以上

▼とき・ところ 8月30日(土) 13時～16時、福祉センター

—— 生駒駅・東生駒駅から無料送迎バスがあります。

健康講座「認知症予防と楽しい音楽健康法」

▼対象 パーキンソン病などの難病患者、自宅療養患者、障がい者、中高年者で音楽と健康に興味のある人

▼とき・ところ 8月24日(日) 13時30分～15時30分、福祉センター

介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼とき・ところ 8月27日(水) 14時～16時、阪奈中央こども園(俵口町)

▼内容 運動器が加齢により衰えているか、衰え始めている状態、ロコモ。「ロコモにならないために」理学療法士と単体操を学びましょう。

▼必要品 上靴、筆記用具、お茶、タオル

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 当日までに生駒市阪奈中央地域包括支援センター(☎73・9448)

家族のための介護塾

▼対象 市内に住む、高齢者を介護している家族など

▼とき・内容 8月30日(土)：作るのも食べるのも負担が少なく、おいしい食事

▼9月20日(土)：認知症を知り、認知症と生きるために(オンラインリングの配布あり)

▼10月11日(土)：介護の負担を

少なくするためのいろいろな方法や道具を使ってみよう(動きやすい服装で来てください)

◇11月1日(土)：気持ちのよい排泄のために考えてみよう体験してみよう

◇11月29日(土)：アロマでこころよく介護者のストレス解消

—時間はいずれも13時～15時30分です。

▼ところ デイサービスセンター幸楽

▼定員 各30人

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 各回の前日までに電話で、生駒市社会福祉協議会(デイサービスセンター)幸楽の北原さんか池田さん(☎74・3333)

子育て・教育



おやこ広場

▼対象 平成26年3月～4月に生まれた乳児とその保護者

▼必要品 セラビーいこま 筆記用具、バスタオル

おやこ広場の日程

とき	内容	担当者
8月8日(金)	・親子遊び ・市の子育て事業説明 ・交流会(仲間づくり)	保育士、子育て支援総合センター職員、保健師
29日(金)	・予防接種について ・赤ちゃんの発達 ・妊婦さんとの交流会 ・わいわいトーク	保健師

◇いずれも13:30～15:30です

市税コーナー

7月は固定資産税・都市計画税2期分・国民健康保険税1期分の納付月です

市税の納付は口座振替が便利です

市税の納付は口座振替をお勧めします。一度申し込んでいただくと、翌年度以降も自動的に継続します。引き落とし日は各納期の納期限の日です。

圃収税課(内線293)

税目	月			
	7	8	9	10
市・県民税(普通徴収)		2期 9/1		3期 10/31
固定資産税	2期 7/31			
都市計画税				
国保税(普通徴収)	1期 7/31	2期 9/1	3期 9/30	4期 10/31

市税の納期内納付にご協力ください

はじめての離乳食講習会

▼対象 平成26年3月～4月に生まれた乳児(原則として第一子)の保護者

▼とき・ところ 8月26日(火) 9時45分～12時、セラビーいこま

▼内容 離乳食の講義・調理実習、試食(託児あり、要申込)

▼必要品 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾

▼定員 30組(申込順)

▼費用 300円

▼申込み・問合せ 7月25日(金)から電話で健康課(☎75・1002)

▼対象 生後2か月～おすわり期の子どもとその保護者

▼とき・ところ 9月25日(木)、10月2日(木)、11月20日(木)、阪奈中央こども園(俵口町)

▼内容 助産師によるベビーマッサージとベビーマッサージ教室

▼定員 各10人程度(申込順)

▼費用 無料

◇2か月～おすわり期：10時～11時30分(受付は9時から)

▼申込み・問合せ 平日9時～17時に希望日を明らかにして電話で阪奈中央こども園(☎74・0800)

—必要品など詳しくは同園のホームページをご覧ください。申し込みは1人1回限りです。

サンデーひろば

- ▼対象 市内に住む就学前の子どもとその保護者
- 幼稚園、保育園に通う園児も参加できます。

- ▼とき・ところ 8月3日(日) 9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

- ▼内容 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士による手遊びなど
- ▼費用 無料(申込不要)

- ▼問合せ 子育て支援総合支援センター(☎73・5582)、中保育園(☎74・5570)

ママ・パパふれあいサロン

- ▼対象 生駒小学校区に住む0～3歳の子どもと保護者
- ▼とき・ところ 8月20日(水) 10時～11時30分、コミュニティセンター

- ▼内容 中地区民生委員・児童委員によるふれあいサロン。子どもと離れて身軽にお茶とおしゃべりを楽しんでみませんか(無料託児あり)。
- ▼費用 無料(申込不要)

- ▼問合せ 中地区民生・児童

委員協議会(社会福祉協議会内、☎75・0234)

環境・エコ



エコネット生駒みどりのカーテンコンテスト

日の当たる窓際や外壁、コンクリート塀などを、つる性の植物で覆う「みどりのカーテン」。夏でも涼しく、クーラーの使用量を減らすことができる家計と環境に優しいこの取組に、ぜひ応募してください。

必要な用品は、園芸店やホームセンターで手に入りますので、いろいろな植物で試してみてください。

- ▼対象 市内にある敷地内で「みどりのカーテン」に取り組んでいる個人、団体が事業

昨年の最優秀賞受賞作品



所

- ▼審査 9月頃に景観面と環境面から写真審査をします。
- ▼表彰 最優秀賞、優秀賞、EcoNet賞などを贈ります。

- ▼申込み・問合せ EcoNet生駒事務局にある応募用紙に必要事項を書いて、8月1日(金)～31日(日)に直接、同事務局(環境モデル都市推進課内、☎25・1135)——応募用紙は、同事務局ホームページからダウンロードすることもできます。また、花のまちづくりセンターふろーらむにもあります。

第5回EcoNet講座「スーパーエコ探検隊」

- ▼対象 小学5・6年生
- ▼とき・ところ 8月10日(日) 9時30分～11時30分頃(受付は9時15分から。雨天決行)、ディアーズコープいこま(俵口町)

- ▼内容 スーパーマーケットで実施しているエコな取り組みを、EcoNet生駒の会員や店長の説明・案内で学びます。夏休みの宿題にもぴったりのです。ぜひ参加してください。

- ▼定員 20人(抽選制)
- ▼費用 無料

- ▼申込み・問合せ はがき、メールかファクスに住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、参加人数を書いて、7月31日(木)(必着までにEcoNet生駒事務局「スーパーエコ探検隊」係(環境モデル都市推進課内、〒630-0288、東新町8-38、☎25・1135、☎25・4663、econet@kcj.jp)

夏の自由研究にぴったり「太陽の光」で調理しよう

- ▼対象 市内に住む小学生(小学3年生以下は要保護者同伴)
- ▼とき・ところ 8月9日(土) 9時～13時、北コミュニティセンターI.S.T.Aはばたき

- ▼内容 ソーラークッカー(調理器)を作り、ソーラークッキングの楽しみ方を学習。晴天時は調理実演もします。
- ▼定員 30人(抽選制)
- ▼費用 500円

- 必要品は、はがきで参加確定者に通知します。
- ▼申込み・問合せ はがきかフ

「ふれあいの郷かみきた」が営業再開

友好都市の上北山村にあるホテル「ふれあいの郷かみきた」が営業再開しました。本市では村内の宿泊施設に宿泊した人に補助金を交付しています。また、平成27年3月31日(火)までプレミアム宿泊旅行券が市アンテナショップ「おちやせん」などで発売されています。

お知らせ



「ふれあいの郷かみきた」が営業再開

- ▼問合せ 宿泊補助については市民活動推進課(内線235)、宿泊旅行券については上北山村宿泊観光推進協議会(☎07468・2・0001)

コンサートテーマは「スラブとラテンの熱い風」



◇ポスター掲示・チラシ設置

▼**サポーターを募集**
 ▼対象 無償で協力してもらえる人や店など
 ▼内容 11月18日(火)〜23日(祝)に開催する第5回いこま国際音楽祭のサポーターを募集

▼**申込み・問合せ** ファックスかメールで住所、氏名(店名)、サポート内容を書いて、合唱参加は8月8日(金)までに、いこま国際音楽祭実行委員会
 (☎090・6322・2981、☎0743・73・2828、✉ikomamusic2014@yahoo.com)

いこま国際音楽祭 サポーター・児童合唱参加者募集

8月のし尿くみ取り予定表

▶**注意** これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。
 圃環境事業課(内線356)



とき	1 班	2 班
1日(金)		秋津、東山町、小平尾町
2日(土)	傍示	小平尾町
4日(月)		萩の台、小瀬町
5日(火)		萩原町
6日(水)	庄田	藤尾町、大門町
7日(木)		鬼取町
8日(金)		菜畑町、西畑町
9日(土)	大北	有里町
11日(月)		有里町、壱分町
12日(火)	久保	壱分町、西菜畑町
13日(水)	久保、宮方	西菜畑町、中菜畑1・2丁目
14日(木)	宮方	東生駒月見町、東生駒、東菜畑1・2丁目
15日(金)	宮方、芝	新旭ヶ丘、緑ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘
16日(土)		西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
18日(月)	芝	山崎町
19日(火)	上町、鹿畑町、北田原町	辻町
20日(水)	北田原町、南田原町	谷田町
21日(木)	南田原町	谷田町、東新町、本町、元町1丁目
22日(金)		山崎新町、仲之町、元町2丁目
23日(土)	南田原町、松美台、新生駒台、小明町	北新町
25日(月)	桜ヶ丘、俵口町	
26日(火)	俵口町	
27日(水)	俵口町、東松ヶ丘、西松ヶ丘	
28日(木)	西松ヶ丘、喜里が丘	
29日(金)		
30日(土)	門前町	

◇軽作業などの手伝い(交通費支給あり)
 ◇人手が必要な時のための登録など

◇合唱参加する児童を募集

▼**対象** 市内に住む小学4〜6年生で練習(特に11月)に出席できる人

▼**練習のとき・ところ** 8月27日(水)、9月13日(土)・20日(土)、10月11日(土)・13日(祝)・25日(土)、10時〜11時45分、主にたけまるホール

▼**内容** ファイナルコンサートで合唱し、アーティストたちと舞台共演

▼**定員** 50人(高学年優先の抽選制)

▼**費用** 無料

◇花・緑まちづくりフェスタinふろーらむの実行委員募集

▼**対象** 市内に住む高校生以上

▼**とき・ところ** 8月〜11月20日頃、花のまちづくりセンターふろーらむ

▼**内容** 11月に開催する「第6回 花・緑まちづくりフェスタinふろーらむ」の実行委員として、企画・運営に関わってもらえる人を募集します。

▼**定員** 若干名

▼**申込み・問合せ** 電話、はがき、ファックスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号を明らかに

戦没者の慰霊と平和祈念の黙とう

にして、7月31日(木)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ(〒630-0122、真弓1-11-16、☎70・0187、☎70・0287、✉hanamachi@city.koma.lg.jp)

核兵器のない平和な世界を目指して、広島市や長崎市で原爆死没者の慰霊式や平和祈念式が行われるのにもない、原爆投下時刻(広島…8月6日8時15分、長崎…8月9日11時2分)に合わせて1分間の黙とうを捧げています。また、8月15日には政府主催の「全国

戦没者追悼式」において、12時に1分間の黙とうを捧げています。

平和を祈念する黙とうの輪をいっそう広げていくために、ご協力をお願いします。

▼**問合せ** 高齢福祉課(内線763)、生活安全課(内線363)

「ゆうドキッ!」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ!」。18時30分から、県内各市の情報を紹介しています。

▼**生駒市が紹介される8月の放送日** 15日

▼**問合せ** 広報広聴課(内線222)

平成26年度明るい選挙 啓発ポスター募集

明るい選挙は、私たちの生活を豊かで楽しくする政治のために必要です。

明るい選挙をイメージした独創的で印象深いポスターをお待ちしています。

▼対象 市内に住む小・中学生、高校生

▼内容 明るい選挙を押し進める内容で、自由に表現してください。

▼画材と大きさ 画材は自由で、大きさは四つ切り(54・2cm×38・2cm)、八つ切り(38・2cm×27・1cm)かそれに準ずる大きさ

—— 作品の裏面右下に住所、氏名・ふりがな、学校名、学年を記入してください。なお、作品は返却しません。

▼表彰など 応募者全員に参加賞があります。市の審査で優秀作品に選ばれた人には、賞状と副賞を贈り、奈良県、国(文部科学省、総務省)が行う全国明るい選挙啓発ポスター作品中央審査に出品します。

▼応募方法・問合せ 9月3

(日)までに選挙管理委員会事務局(内線344)

—— 市立の小・中学校に通う人は、学校を通じて提出してください。

ふるさとハローワークが 移転します

生駒市ふるさとハローワークが、セイセイビル3階から4階に移転します。相談業務は8月1日(金)までは3階で行い、8月4日(月)からは4階で行います。業務時間は、月・金曜日の8時30分～17時です。

▼問合せ 生駒ふるさとハローワーク(☎73・1105)

住民基本台帳カードを つくりませんか

▼臨時受付のとき・ところ 7月27日(日)8時30分～12時、市民課

▼取扱業務 住基カードの申請受付・交付、住基カードサービス利用登録申請

—— 公的個人認証の受付はできません。

▼必要品 印鑑、本人確認書類

▼問合せ 市民課(内線308)

地籍調査を順次進めています

調査事業計画課(内線694)

法務局の地図や登記簿を 正確なものに作り直します

人に「戸籍」があるように、土地には「地籍」という土地に関する記録があります。その記録として広く利用されている法務局備え付けの地図は、ほとんどが明治時代に作られた地図などを基にしています。そのため、土地の形状や境界などが実際と違う場合や、登記簿の面積が不正確な場合があります。

地籍調査とは、土地登記簿上の一筆の土地について、その所有者・地番・地目(用途)を調査し、境界の確認や面積の測量を行い、法務局の地図や登記簿の情報を正確なものに作り直す作業です。これは国土調査法に基づいて実施します。

災害復旧の際や土地トラブル防止に役立ちます

地籍調査が実施された地域は、個々の土地境界の位置が地球上の座標値と結びつけられ、成果が数値的に管理されま

す。そのため、災害時にも境界を正確に復元することができ、復旧活動が迅速に進みます。

また、隣の土地との境界争いや、売買など土地取引の際のトラブルの防止、まちづくりの円滑化などにも役立ちます。

今年度の対象区域は 鹿畑町の一部です

地籍調査は市街地から順次進めていますが、国が進めている清滝生駒道路の整備促進のため、今年度からは鹿畑町の一部区域で実施します。ご協力をお願いします。

地籍調査を実施した土地の境界には、境界標(一例)を設置します



震災により土地の境界が不明確になった例(提供:国土交通省)。地籍調査が行われていた場合、その成果を基に、迅速に土地の境界の復元に取りかかることができます。





住宅都市として全国初の選定

本市は、本年3月、国の内閣官房より「環境モデル都市」に選定されました。「環境モデル都市」とは、温室効果ガス排出の大幅な削減など低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市を国が選定し、支援するものです。平成24年度までに20都市が選定されており、今回、生駒市を含めた3都市が追加選定されました。大都市近郊の住宅都市としては全国で初めての選定となりました。

地球温暖化の進行は深刻な状況

国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次評価報告書が昨年より順次公表されていますが、それによると、

◇1880～2012年において、

世界平均気温は0.85℃上昇

◇今世紀末までに世界平均気温は産業革命前の水準と比べ最大4.8℃上昇

◇今世紀末までに海面水位も最大0.82m上昇

といった予測がなされており、これにより▽海面上昇、沿岸での高潮▽大都市部での洪水▽熱波による死亡や疾病▽水不足と農業生産減少とそれに伴う食糧危機——などの深刻な影響が懸念されています。

そして、温室効果ガスについて、◇この40年間の排出量は、1750

環境モデル都市として目指すこと

～2010年の累積排出量の約半分を占めている。

◇世界的には、経済成長と人口増加が、CO₂排出増加の最大の要因などと分析しています。

このため、産業革命前と比べた気温の上昇を、環境の激変を避けるために必要とされる2℃以内に抑えるには、世界全体の温室効果ガスの排出量を今世紀末にはほぼゼロにする必要があります。そのためには電力供給に占める低炭素エネルギーの割合を2050年までに80%以上に引き上げる必要があると指摘しました。

生駒モデルを世界に発信

このように書くと、何か途方もなく、自分とは全く関係のない話に聞こえるかもしれませんが、確かに、日本は全世界のCO₂排出量の3.7%を占めていますが（世界第5位、2011年）、生駒市の排出量は日本全体の0.02%に過ぎませんから（2010年）、本市の排出量は全世界の0.00078%とわずかです。ですから、本市がいかに努力しようとCO₂の排出量だけで見れば、大した貢献はできません。しかし、我が国の電化製品や自動車

の再生可能エネルギーや省エネに関する技術は世界最高水準であり、これから諸外国がその技術をまねしていくでしょう。そして、それらを用いた暮らし方もモデルになる可能性があります。

本市は住宅都市として全国で初めて環境モデル都市に選定されたわけですから、生駒市民は言わば「地球環境に貢献する住まい方のモデルを世界に向けて発信していく」ことのできる場所に立っているとと言えるでしょう。これは私がおおげさに言っているのではなく、環境モデル都市の審査員も本市のモデルは外国に輸出できる可能性が

あるとおっしゃっています。

これから本市が実行していく具体的な諸政策は、市ホームページ（「環境モデル都市」で検索）でご覧いただきたいと思いますが、かなり壮大な計画です。私たち市職員は必死に進めていきますが、市役所単独でできるものではありません。市民や事業者の皆さんとの協働がどうしても必要です。「地球環境に貢献する住まい方のモデルを世界に向けて発信していく」というたいへんやりがいのある取組に参加してもらい、次の世代に美しい地球を受け継いでいって欲しいと思います。

市民の皆さんへお願い

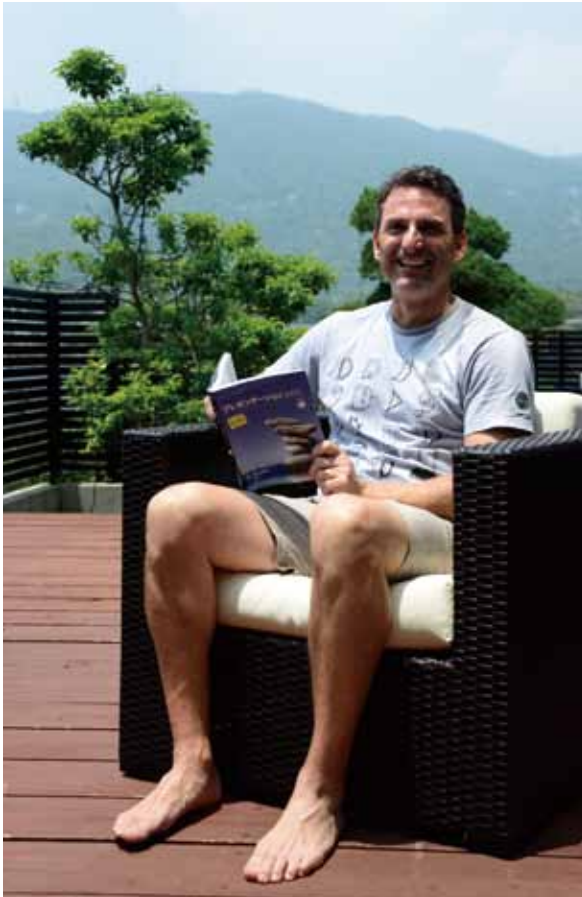
それでは、具体的に皆さんに何ができるのでしょうか。最も身近なところでは、ごみの分別の徹底、マイバッグの持参、公共交通機関や自転車の利用、節電などです。また、市が補助制度を用意しているものとして、省エネタイプの電化製品への買い替え、太陽光発電設備やエネファームの導入、住宅の省エネ改修、雨水タンクの設置などがあります。ぜひ利用してください。さらに進んで、「ECCO_{ネット}生駒」など行政とともに環境政策を進めている市民団体に入って活動してもらえらるともっとよいと思います。どうか、これを機会に最初の一步を踏み出していただくことを期待しています。

街人 探訪

4

プレゼンテーションの神様

ガーレイノルズさん



竹の匂いがほのかに香る、シンプレなデザインの自宅へ気さくに迎え入れてくれた男性。彼こそ、プレゼンテーション(以下、プレゼン)の実施や指導における世界的第一人者である。日本文化「禅」を取り入れたプレゼン手法は世界で最も分かりやすいと名高い。「プレゼンは紙芝居と同じ。文字など情報を詰め込みがちだが、簡素化し、ストーリーを持たせるべき。メッセージをいかにシンプルに力強く伝えるかがたいせつ」と説き、世界各国の企業や大学

Presentations can change the world.

(プレゼンテーションは世界を変えられる)

Garr Reynolds

日米教育委員。関西外国語大学教授。著作「プレゼンテーションzen」は、19か国語に翻訳され、30万部以上売れるベストセラー。彦分町在住。

で、講演・研修などを行っている。幼少期はアメリカ西海岸のオレゴン州で過ごした。自宅に和風庭園があったことや、近くの海岸で日本からの漂流物を見かけたこともあり、日本文化に興味を持った。来日後、住友電気工業(株)で勤務し、アメリカのアップル社に転職。そこでステイブ・ジョブズ流のプレゼン技法と出会う。「複雑なものを簡素にする」禅の考え方を融合させ、現在のスタイルを確立し、独立した。4年前、第一子の出産を機に、妻

のあいさんの故郷である生駒市へ引っ越してきた。「四季で表情を変える生駒山が大好き。この景色を望めるように妻と自宅を設計した」。休みの日には率先して子育てに励む「育メン」だ。取材当日も、愛娘のジュリアちゃんとピアノを弾いたり、愛息のリキくんのおむつを替えたり、子育てに奮闘していた。

日米教育委員を務め、教育者でもある。今後、日本の教育には「柔軟性、想像力などを伸ばすため、幼い頃から人前で話す機会を増やすべき」と話す。「日本には『モノづくり』の力など世界が見習うべき点がたくさんある。日本人はプレゼンに苦手意識があるかもしれないが、伝え方を学べば、もっと世界に発信できる。そのサポートをしていきたい」。

ブログ「プレゼンテーションZen」では、プレゼン技法や自身の考え方などを惜しみなく公開している。「価値のある情報は無償で広めるべき。対価を求めずに、その考えが広がり世界に良い変化が起こることがたいせつ」と、プレゼンが世界を良い方向に導くことを確信し、今日も世界を飛び回っている。



みんなで歩いた 初夏の生駒山

生駒山スカイウォーク

5月31日(土)信貴生駒
スカイラインほか

毎年恒例の生駒山スカイウォーク。14回目となる今回は、約1,500人が参加し、新緑の中、約7kmにわたるウォーキングを楽しみました。生駒山上遊園地駐車場をスタートし、暗峠を境に、南コミュニティセンターせせらぎを目指すAコース(7.1km)と、スタート地点へつながるBコース(7.6km)に分かれます。

当日は、晴天に恵まれ、気温が高い1日となりました。コース途中の日陰では「毎年参加していますが、今年は特に暑いです」と話す参加者もいました。

あっついな～



①スタート地点。暑さに負けずゴール目指してがんばるぞ②今回もスタンプラリーを実施。きれいに押せるかな?③緑のトンネルの中は涼やか④併設されたノルディックウォーキングコースには約50人が参加⑤コース途中で竹細工を体験する人も⑥暗峠の石畳。ベビーカーを押すのは一苦勞⑦美しい棚田の風景でほっと一息⑧Aコースゴール地点では、青空市場などを開催





ママたちが手作りアクセサリや雑貨、観葉植物などを売る「Iko mama まるしえ」が開催。ハイセンスな15店舗が並び、大盛況でした。ママたちは忙しくしつつもお客と商品について会話するなど楽しそう。素敵なアクセサリを購入したママは早速つけてみて満足げに「かわいいやろ～」と自慢していました。

生駒のママに大好評「まるしえ」

6月10日(火)

ベルテラスいこま



初めての地域活動を応援する「地域デビューガイダンス」。立ち見が出るほどの参加者でにぎわいました。フリーアナウンサーの角淳一さんの記念講演と対談が行われ「世の中のためではなく、自分が幸せになるために、社会にちょっと関心を持とう」という角さんの言葉に拍手が沸き起こっていました。

地域デビューでハッピーに

6月1日(日)

たけまるホール



ベルステージに全長110mの長いプラレールが出現。大勢の子どもたちが目をキラキラさせながら楽しみました。企画者の1人、いこま育児ネットの石川千明さんは「子どもたちが集まって、駅前に元気な声が響くと街全体が元気になると思います。今後もイベントを企画していきたいです」と話していました。

ながーいプラレールに歓声

6月13日(金)

ベルテラスいこま



親子で、農と食のたいせつさや物を作る喜びを実感してもらおうと、親子ふれあい農業体験が行われました。この日は、水田にもち米の苗を植え付ける作業が行われ、参加者は足を取られたり、しりもちをついたりしながらも丁寧に植えていました。今後、苗を育て、収穫し、餅つきやしめ縄作りを体験します。

おいしいおもちになーれ

6月8日(日)

小明町・高山町農地



市民の皆さんと市長が直接意見を交換するタウンミーティング。今回のテーマは「ごみ有料化から始める環境モデル都市づくり」です。参加者は110人を超え、有料化の目的や啓発などの質問、意見が寄せられました。今後は、自治会での説明会の開催や、お試し袋とリーフレットの配布などを行います。

みんなで考えよう。ごみの有料化

6月29日(日)

市役所会議室



小学生の環境学習にNPOなどを活用する「エコキッズいこま」。この日は、NPO法人ナックがオリジナルの「温暖化すごろく」を使って、小学4年生に温暖化の原因や環境のためにできることなどを伝えました。授業を受けた子どもたちは「買い物にはマイバッグを持っています」と意気込んでいました。

すごろくで地球温暖化を学んだよ

6月10日(火)

生駒北小学校

生駒市スポーツ少年団

真弓パンサーズ

「取材よろしくをお願いします!」と大声で挨拶する部員たち。礼儀正しく元気なこのチームには、小学3~6年生の男女22人が在籍。「部員には上から目線にならないように気を配り、積極的に声を出すようにしています」とキャプテンの岩本公典さん(小6)がチームを引っ張る。

保護者や関係者が「親子いっしょにグラウンドに立って野球ができるのは小学生の時まで」とチーム作りに協力している。監督の阪田崇之さんは「野球ができることに感謝するように」伝えている。この部は、真弓小学校と同じ時期に開部し、今年で36年。継続の秘訣は「ひたむきな子どもたちが思いっきり野球ができるように」と、多くの人の支えがあるからだろう。



DATA

対 象▶小学生(真弓小学校区以外の人や市外の人も入部可能)

練 習▶土、日、祝日、9:00~17:00、真弓小学校グラウンド、市内のグラウンド

費 用▶2,500円(1か月)、兄弟入団の場合は、2人目から2,000円

備 考▶体験・見学も随時受け付けています
 圃松井正次さん(☎78-0929)



勝手に五つ星★

愛されてやまない、定番土産
一口サイズの素朴なおかき

高山製菓

☎0120-6666-11 ♪高山町67
85 ☉8:00~17:00 ㊟日曜、
祝日、お盆、年末年始 ㊟あり



タレに浸けて、余分な油を振り落として味付け完了。



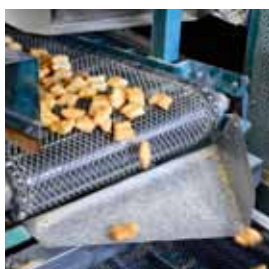
ころもち 化粧缶入850g 2,000円



整列して窯の入り口へ向かう、白いもち米の生地



光周波の機械などで加熱されてふっくら膨らんでいく。



窯の出口。きつね色にこんがり焼き上がった。

全国ネットのテレビ番組でも紹介され、奈良県のお茶請けとしても有名なおかき。中でも「ころもち」は、サラダと塩味のバランスが良く、シンプルでいてクセになる人気ナンバーワン。子どもからお年寄りまで誰もが楽しめる逸品。直接工場か通信販売で購入できる。



国指定重要文化財
宝山寺 獅子閣



今月の案内人
今西正道さん

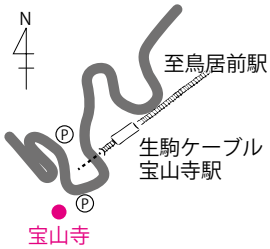
生駒市観光ボランティアガイドの皆さんが
地元生駒の魅力を紹介するコーナーです。

獅子閣は明治17年に建てられた、木造で洋風を模した宝山寺の客殿です。その前年、東京に鹿鳴館が建てられたばかりで、僻地である生駒、さらに寺の中ということを考えると恐ろしく冒険的な選択だったと言えます。しかも棟梁は宮大工。見よう見まねで洋風を作り出しています。

バルコニー、柱の頭と裾に施された彫刻、アーチ、ガラス窓と当時の人はこれだけでも驚愕したのではないのでしょうか。赤青緑の色ガラスで庭の景色の季節が変わる不思議はまさに、お・も・て・な・し。

洋風を命じたのは14世乗空和尚、生駒出身初の山主だと聞きます。生駒の生み出したチャレンジの美と魂をぜひご覧ください。

圓観光ボランティアガイド(経済振興課内、☎74-1111、内線326)



一般公開は、7/20~8/31の日曜日・祝日、8:00~15:30入館、500円。ガイドによる解説あり

RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
8月7日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(日)	ディアーズコープ いこま
21日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- いずれも10:00~13:00です。
- 気に入った食器を無料で持ち帰ることができます。
- エコバッグを持参してください。
- 持ち込みはできる限り12:30までをお願いします。
- ごみは持ち帰ってください。

圓環境事業課(内線354)

NATURE

アリさんの自然の不思議発見!



「ツユクサの『飾り雄しべ』」

「ねえねえ、動物の耳みたいなの、青くてすっごくきれいな花をたくさん見つけたんだ」

「それはね、ツユクサっていうんだよ。花の雄しべには秘密があって、6本のうち地味で長い2本だけが花粉を出すんだ」

「へえ〜。残りの雄しべは何のためにあるのかなあ。虫もすぐ気づきそうなのに、とつても目立つ黄色いだけ…」

「そう！虫を誘うための『飾り雄しべ』なんだ。それと秘密がもう一つ。花びらは2枚に見えるけど、よく見るとその下に白くて控えめな花びらがもう一枚あるんだよ」



vol.37

ツユクサの花は、咲く前に葉に包まれています。その姿が帽子に似ていることから、別名「ボウシグサ」ともいいます。花びらのしぼり汁は、友禅染の下絵を描くのに使われ、このために品種改良された「オオボウシバナ」は、花びらの大きさがツユクサの3倍ほどもあります。 圓みどり景観課(内線573)

読者の声を伝えるコーナーです。市政アンケートシステム「たけモニ」に登録して、本紙への感想や身近な出来事などの声をお寄せください。

岡広報広聴課（内線 223）

5月合併号への感想

特集「PLUS！地域」

★自分のペースで進められるというポイントが興味深かったです。（10歳代、男性）

★私自身も、地域でボランティア活動をしています。色んな分野で、自分の力を生かして活動されている人がいること、また、生かす可能性があるということを知れて興味をひかれました。（20歳代、女性）

★「人の役に立っている」と実感できる場所があるというのは大事だなと思いました。（30歳代、女性）

★生駒で生き生きとしている人の姿に刺激を受けます。（40歳代、女性）

★社会人が、自分の仕事を生かせるボランティアがあるのを初めて知りました。でも、自分の

専門性に自信がないと敷居が高いなあ、と思いました。（50歳代、女性）

★気持ちはあるのですが、ふんぎりが難しいです。（60歳代、男性）

★10年前に比べると、かなり多くのかたが地域活動に積極的に参加されていると思います。まだまだ、多彩なかたが多くおられると思います。今後この活動が広がることを祈っています。（60歳代、男性）

☑「プロボノ」という言葉を初めて聞いたというご意見を多くいただきました。地域に貢献したいと思っても、なかなか行動に移せないという人も多くいます。この特集が、少しでも地域に関わるきっかけになればと思っています。

その他の記事

「あの頃の時」

★昔の生駒の風景を知ることができてとても素敵な企画だと思っています。（20歳代、女性）

★生駒の古い写真がもつと見たいです。（20歳代、女性）

★庶民の生活史が好きなので毎回楽しみ。撮影者のエピソードを読んで思いを馳せている。

（30歳代、女性）

☑生駒の歴史のひとコマが感じられるコーナー。生駒の古い写真が出てきたら広報広聴課までご連絡ください。

「市長日記」

★生駒山麓公園ってモンベルが管理運営するんですね。今後が期待できそうです。（30歳代、女性）

★(株)モンベル会長辰野勇さんのお話は勇気づけられました。（60歳代、男性）

その他の質問

★いこま育児ネット通信に掲載されていないような子育てサークルの情報や子連れで参加できるママ向けの習い事教室などの情報を掲載してほしいです。（30歳代、女性）

★赤ちゃん連れで利用できる施設や活動など、子育て支援の情報を詳しく知りたいです。（30歳代、女性）

☑子育てに役立つ情報は、市ホームページにリンクしている「ママフレ」が便利。子育てに関する施設やサービス情報とともに、出産や子育てに悩むママへの相談機関なども紹介しています。

読者アンケートのプレゼント
次号8月合併号は

生駒宝山純米
ひょうたんからいこま(10人)



「生駒市の新しいお土産コンテスト」で準グランプリを受賞した、純米酒「ひょうたんからいこま 金箔入り」(300ml、1本税込885円相当)をプレゼント(未成年の人などは「酒蔵のあま酒」720ml)。店頭での引き換えになります。

岡上田酒造株式会社
(壱分町866-1、☎0743-77-8122)

読者プレゼントを提供してくださるお店を募集中。広報広聴課へご連絡ください。

8月4日に電子メールで送る読者アンケート(市政モニター「たけモニ」)に登録者が広報「いこまち」発行日までに登録した人が対象に答えると、抽選で右のプレゼントが当たります(当選者には当選通知メールが届きます)。対象▼満18歳以上の市内に住むか市内へ通勤・通学する人
パソコンから▼市ホームページの広報広聴課のページから登録
携帯電話から▼下のQRコードから登録



突然の警告表示にあわてないで！

公共コミュニケーション学会の設立大会に出席しました。行政広報の成果は、メディア露出やイベント参加人数よりも「まちを推奨する人をどれだけ増やせるか」という提言が印象的でした。生駒に恋するきっかけを広報紙でお届けできたらと思います。(大垣)

広報「いこまち」を読んだ人から、「先月載っていた〇〇さん、知り合いやねん」「表紙の人、近くに住んでいる人やったわ」という声を、最近よく聞きます。登場していただいた人に感謝すると同時に、人と人のつながりを実感しています。(古田)

「季節で変わる生駒山の景色が好き」「採れたての野菜が食べられる幸せ」など、引っ越してきた人が思う生駒の良いところ。生駒に住んでいると「当たり前」と思っていたことが、実はすごい魅力だったと気づき、生駒がさらにLOVEになりました。(村田)

特集の座談会で話された「生駒はオシャレで贅沢」。始めはよくわからなかったのですが、「何かあるからオシャレ、じゃなくて緑や子育て環境など必要なものだけがあるシンプルさが贅沢でオシャレ」だとのこと。なるほど！と私も魅力を再発見できました(上野)

6月中旬、千葉県へ研修に行ってきました。北は北海道から南は長崎まで、全国の広報担当者が参加し、文章の作り方や写真の撮り方などを学びました。まるで合宿のような11日間。研修で学んだことを生かして、生駒の魅力を発信できるよう、がんばります。(伊田)


Q パソコンで検索サイトを見ていると、突然、「パソコンが脅威にさらされている」という警告表示が出た。大変だと思って、画面に現れたセキュリティ対策ソフトをクレジットカード決済し購入した。ダウンロードしてみたが、その後もパソコンを立ち上げるたびに警告画面が現れる。効果がないので解約したい。(60歳代 男性)

A この警告表示は「偽セキュリティ対策ソフト」を購入させるための「広告」の可能性があります。「エラーが見つかりました」「セキュリティに問題があります」「ウイルスに感染しています」などの警告をピカピカと点滅させて表示することで消費者を不安にさせ、解決するための対策ソフトを購入するよう仕向けるのが目的です。このような広告が出る原因のひとつとして、パソコンのOS（基本ソフト）やアプリケーションソフト（インターネットエクスプローラーなど）が最新の状態ではないことが考えられます。ウェブサイトを開覧した際に、脆弱性を狙って、警告表示を出させる不正プログラムが知らないうちに埋め込まれてしまうことがあります。常に最新の状態にしておくよう注意が必要です。

今回の事例では、業者が「30日間の返金保証」を行っていたので解約を希望するメールを送信し、クレジットカード決済もキャンセルされました。



絵：奈良北高等学校漫画研究部

 消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ

月曜日～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)、土曜日は(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(☎06-4790-8110、10:00～16:00)

いこまち

広報「いこまち」8月合併号の特集のテーマは

「戦争と平和」

戦時中の話を聞くことは年々困難になってきています。「戦争の記憶を風化させず、平和を守り続けていくために」当時の話に耳を傾けます。

☎広報広聴課(内線226)

PHOTO

あの日あの時

生駒南小学校

-昭和36年頃-

写真提供：稲浦清英さん(俵口町)

生駒南小学校に勤めていたときの写真です。台風で、当時木造2階建てだった校舎の瓦がたくさん剥がれました。めったにないことなので思わず撮影しました。

懐かしい生駒の写真を募集しています。

☎広報広聴課(内線222)

